

令和5年度 長崎・佐世保こども・女性・障害者支援センター におけるDV相談対応件数等について

1. 令和5年度の長崎・佐世保こども・女性・障害者支援センターにおけるDV^{※1}相談対応件数は、2,015件^{※2}で、前年度2,084件と比較し、69件（3.3％）の減となった。令和5年度の件数は減少したものの、下記の表のとおり、平成29年度以降、2,000件以上で推移しており、高止まりの傾向にある。

なお、同センターにおけるDV相談を含む女性相談等対応件数は3,022件で、前年度3,110件と比較し88件（2.8％）の減となっている。（女性相談等対応件数に占めるDV相談対応件数は、66.7％）

※1 DV：配偶者や元配偶者など親密な関係にある、又はあった者から受ける身体的、精神的、性的な暴力をいう。

※2 相談対応件数：被害者本人と本人以外からの相談件数

2. 全国における、令和5年度の被害者本人からのDV相談件数は126,743件と前年度122,211件と比較し4,532件（3.7％）の増となっている。

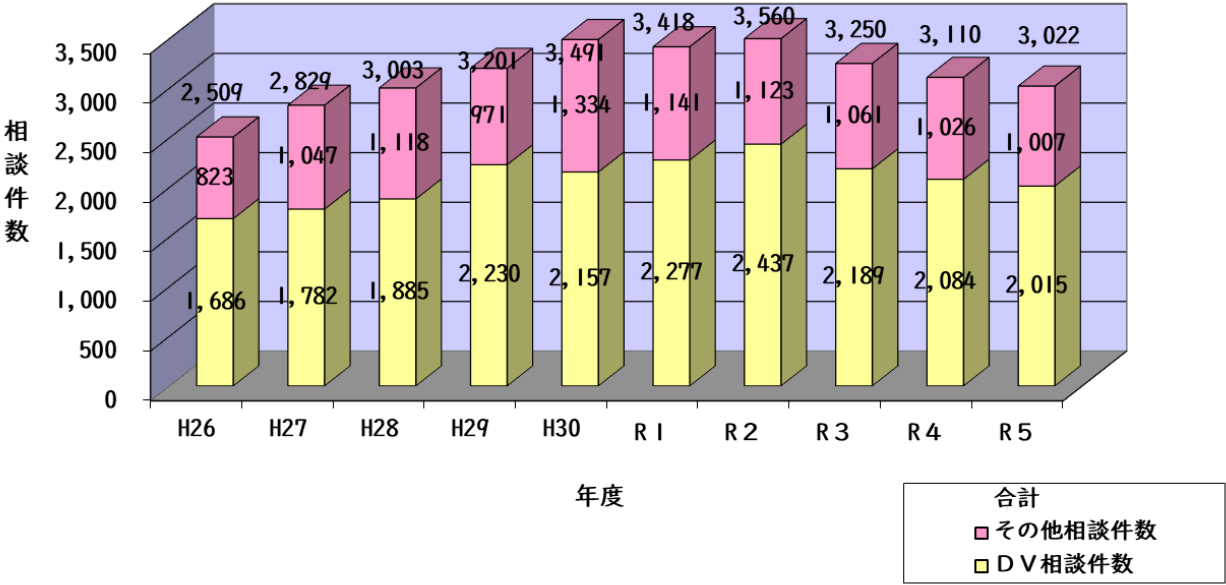
3. 令和5年度の女性相談支援センターにおける一時保護状況については、DVを主訴とするものは26人で前年度28人と比較し2人（7.2％）の減となっている。なお、DVを含む一時保護を行った女性の総数は44人で前年度44人と変わらず、その同伴児童等は21人で前年度40人と比較し、19人（47.5％）の減となっている。

<1-1 全国のDV相談件数（被害者本人からの相談件数）（令和5年度）>

【単位：件数】

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
全国のDV相談件数 （被害者本人からの相談件数）	102,963	111,172	106,367	106,110	114,481	119,276	129,491	122,478	122,211	126,743

< 1-2 県配偶者暴力相談支援センターの相談対応件数の内訳（令和5年度） >



< 1-3 市の配偶者暴力相談支援センターの相談対応件数を含めた本県の内訳（令和5年度） >

【単位：件数】

	合計	被害者本人からの相談						被害者本人以外からの相談
		計						
			性別		相談状況			
			男性	女性	来所	電話	その他	
長崎C	1,430	970	10	960	423	543	4	460
佐世保C	585	324	9	315	127	167	30	261
県計	2,015	1,294	19	1,275	550	710	34	721
長崎市	107	104	10	94	54	50	0	3
南島原市	21	21	1	20	21	0	0	0
市計	128	125	11	114	75	50	0	3
合計	2,143	1,419	30	1,389	625	760	34	724

（注）長崎市及び南島原市は平成23年4月設置

<参考>

相談件数の推移 【単位：件数】

	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	被害者本人	本人以外	合計	被害者本人	本人以外	合計	被害者本人	本人以外	合計	被害者本人	本人以外	合計
長崎C	1,154	343	1,497	1,187	432	1,619	1,176	415	1,591	970	460	1,430
佐世保C	638	302	940	357	213	570	311	182	493	324	261	585
小計	1,792	645	2,437	1,544	645	2,189	1,487	597	2,084	1,294	721	2,015
長崎市	67	16	83	96	9	105	80	15	95	104	3	107
南島原市	20	0	20	17	3	20	28	0	28	21	0	21
小計	87	16	103	113	12	125	108	15	123	125	3	128
合計	1,879	661	2,540	1,657	657	2,314	1,595	612	2,207	1,419	724	2,143
全国	129,491			122,478			122,211			126,743		

（注）令和6年12月19日内閣府発表の「配偶者暴力相談支援センターにおける相談件数等の結果（令和5年度分）」に対応する本県のDV相談件数は、1,419件である。これは、①被害者本人からの相談のみを集計した数値であること、②長崎・佐世保こども・女性・障害者支援センター、長崎市、南島原市の数値を合計したものであることから、2,015件とは合致しない。